

独立行政法人経済産業研究所
派遣労働者受入れ公募要領

平成30年10月18日

独立行政法人経済産業研究所

派遣労働者受入れ公募要領

*応募書類等の提出をご持参にてされる方は、経済産業省庁舎入館手続きに時間を要するため、受付時間に10分～20分程度余裕をもつての来所をお願いいたします。

独立行政法人経済産業研究所では、以下の要領により派遣労働者の受け入れを公募します。

(公募内容等)

1. 今回公募する業務及び業務内容、人員、契約期間等

別添仕様書1のとおり

2. 勤務時間等

(1)勤務日

行政機関の休日に関する法律第1条に定める日および当研究所が定める日を除き、月曜日から金曜日まで

(2)勤務時間等

始業・終業の時刻：始業9時30分～終業17時45分（*仕様書に別に記載のあるものを除く）（休憩時間は12時15分～13時00分の45分）

「労働基準法」の範囲内で時間外労働・休日勤務が有り得る。

3. 派遣場所 東京都千代田区霞が関1-3-1 経済産業省別館11階 独立行政法人経済産業研究所（*仕様書に別に記載のあるものを除く）

(応募資格、応募書類等)

1. 今回の公募に対する応募者は、次の要件が備わっていることが必要です。

(1)特別の理由がある場合を除くほか、成年被後見人及び被保佐人並びに破産者で復権を得ない者を公募に参加させることはできない。

(2)次の各号の一に該当すると認められる者を、その事実があった後2年間公募に参加させない。これを代理人、支配人、その他の使用人として使用する者についても、また同様とする。

①契約の履行に当たり故意に工事若しくは製造を粗雑にし、又は物品の品質若しくは、数量に関して不正の行為をした者。

②公正な競争の執行を妨げた者、又は公正な価格を害し、若しくは不正の利益を得るため連合した者。

③落札者が契約を結ぶこと又は契約者が契約を履行することを妨げた者。

④監督又は検査の実施に当たり職員の執行を妨げた者。

⑤正当な理由なしに契約を履行しなかった者。

⑥上記内容に該当する事実があった後2年を経過しない者を契約履行に当たり代理人、支配人、その他の使用人として使用した者。

⑦上記内容の規定に該当する者を入札代理人として使用する者を入札に参加させない。

(3)平成28・29・30年度経済産業省競争参加資格（全省庁統一資格）において「役務の提供

等」の「A」、「B」、「C」又は「D」等級に格付けされる者、又は、応募申請書の提出期限までにその資格を有する者であること。

- (4)厚生労働大臣により一般労働者派遣事業の許可を受けた者、または特定労働者派遣事業の届出を行っている者であること。
- (5)経営の状況又は信用度が極度に悪化していないと認められる者であり、適正な契約の履行が確保できる者であること。

2. 応募書類の提出期限及び提出先

- (1)提出受付日時：平成30年10月19日（金）～平成30年10月31日（水）10時00分から12時00分まで、及び13時30分から17時00分まで
- (2)提出先：下記A-1に記載されている提出先
- (3)提出方法：郵送（期間内必着）又は持参すること。FAX、電子メール等での提出は受理しない。なお、受付期間内の土曜日、日曜日、祝日は、受付を行いません。

3. 応募提出書類（仕様書各1件ごとに以下の書類をご提出下さい）

- (1)見積書（別紙）：1時間当りの単価金額（消費税抜き）を記載し、社印押印のもの
- (2)仕様書に基づく質問表の回答、社印押印のもの
- (3)全省庁統一資格の写し
- (4)厚生労働大臣の一般労働者派遣事業許可書の写し、または特定労働者派遣事業届出書の写し（受理印、番号等が確認できるもの）
- (5)応募者が外国企業等であって、応募書類を日本語以外の言語で作成し、日本語に翻訳したものである場合は、参考としてその原文の写1部を添付
- (6)その他 必要に応じ求めるもの
 - ・会社経歴書
 - ・最近の事業報告書(1年分)
 - ・労働基準法36条に基づく時間外・休日労働協定（36協定）の届出書及び就業規則等の写し

4. 応募書類の受理

- (1)応募資格を有しない者の応募書類、又は、形式的に不備がある応募書類は、受理しません。
- (2)受理した応募書類は、返却しません。
応募書類は、契約先の選考のみに使用します。

5. 応募書類の内容に不備があった場合の取扱い

一旦受理した応募書類において内容的な不備が発見された場合は、職員は応募者に対し、「不備」のあった旨連絡を行いますが、連絡を受けた応募者（不在等のため連絡が取れない場合を含む）が、提出期限までに整備された応募書類を提出できない場合は、当該応募は無効とします。なおこの場合でも、当初の応募書類は返却しません。

（契約先の選定、選考基準等）

1. 選定方法は、以下のとおりです。

- (1)契約先の選定は、受理した応募書類を基に、審査委員会の開催等所定の手続きに従い行う。

(2) 契約先選定に係る審査は、受理した応募書類に基づいて行うが、必要に応じて追加資料等の提出を求める可能性がある。

2. 契約先を選定する際の選考基準は、以下の(1)及び(2)の合計点を(3)の割合で計算し最も高い者を選定するものとします。

(1) 仕様書に基づく、派遣可能な人材に関する質問表の回答に基づきこれを点数化(当研究所が求める技能、資格等の各項目を基準として、提出各項目ごとの評価を点数化する。)

(2) 見積料金を評価しこれを点数化(当研究所の予定額を基準として、提出された見積料金を点数化する。)

基準額の8割5分以下の金額の場合5点

基準額の9割以下の金額の場合4点

基準額の9割5分以下の金額の場合3点

基準額の9割8分以下の金額の場合2点

基準額の10割以下の金額の場合1点

(3) 上記(1)の合計と(2)の割合を2:1とする。

3. 選定結果

応募書類提出期限後、約4日(休日を除く)を目途に応募書類の審査を行い、選定結果を独立行政法人経済産業研究所ホームページに掲載します。なお、選定結果等の照会、質疑には応じません。

(スケジュール等)

・ 応募書類の提出締め切り：平成30年10月31日(水)17:00まで

1. 本公募に関する問合せ

・ 応募資格及び下記に記した(その他契約上の条件等)に合意することが、応募の前提要件となります。但し質疑がある場合は、下記期間内に下記A-1に記載されている問い合わせ先に郵送又はFAXしてください。

なお、持参又は電子メール等での提出は、受理しません。

・ 受付日時：平成30年10月19日(金)～平成30年10月31日(水)10時00分から12時00分まで、及び13時30分から17時00分まで

なお、受付期間内の土曜日、日曜日は、受付を行いません。受信の確実性を確保するため、「問合せ」FAXを送信した旨、下記A-1に記載する担当者に電話にて通知してください。この通知がなく、FAX機等の不具合により、受信が確認できない場合は、独立行政法人経済産業研究所職員は責任を負わないものとします。

A-1

〒100-8901 東京都千代田区霞が関1丁目3番1号 経済産業省別館11階
独立行政法人経済産業研究所 総務グループ 担当：野澤、木村
電話番号：03-3501-1363(代表)
FAX番号：03-3501-8577

(その他契約上の条件等)

契約の条件は、以下のとおりとします。

1. 派遣労働者の変更

派遣先（経済産業研究所をいう。以下同じ）は、派遣労働者に、次の行為があったときは、派遣元に派遣労働者の交代を要求することができる。なお、派遣元は、派遣労働者の交代においては、あらかじめ派遣先と十分協議し派遣労働者の個人的背景を事由とした交替にならないよう留意するものとする。

- (1) 派遣労働者の勤務状況が適正とみとめられないとき
- (2) 派遣労働者の業務の実施が契約条件に適合しないとき
- (3) 派遣労働者に不品行があったとき
- (4) 派遣労働者が不測の事故又は休暇等により連続 3 日以上勤務できない場合は、代理人の派遣労働者を派遣すること
- (5) 応募資料に記述された内容に不備があった場合

2. 苦情及び苦情担当責任者

- (1) 派遣元は、派遣先と密接な連携をもって、苦情その他派遣労働者の就業に関し生ずる問題の適切、かつ、迅速な処理・解決に努めるものとする。
- (2) 派遣先及び派遣元は、派遣労働者の苦情を処理するため、それぞれ苦情担当責任者を置く。

3. その他

- (1) 当該業務の遂行に関しては、労働者派遣法及び労働基準法等の規定を遵守するものとする。
- (2) 派遣元は、原則として、労働基準法等関係法規上の使用者としての全責任を負う。
ただし、労働時間の管理については、派遣先が使用者としての責任を負い、安全衛生等の事項については、派遣元及び派遣先が派遣法の特例（45条）に基づき責任を負う。
- (3) 派遣元は、労働者災害補償保険、雇用保険上の事業主としての責任を負う。
- (4) 派遣元は、派遣先の業務遂行に関し、知り得た事項を他人に漏らしてはならない。派遣元は、派遣労働者その他の派遣元の従業員に対し、業務上知りえた機密事項および個人情報の保護の義務を遵守させなければならない。
- (5) 派遣労働者は、万が一、機密事項又は個人情報の漏洩等の事案が発生したことを知った場合は、速やかに派遣先指揮命令者に報告すること。
- (6) 上記（5）に反した場合は、本契約を解除するとともに、派遣元の責任において派遣先に生じた損害を賠償すること。
- (7) 派遣労働者が、建築物、工作物等に損害を与えた場合は速やかに派遣先責任者に報告するとともに、派遣労働者の故意又は重大な過失による場合は、派遣元の責任においてこれを原状に復し、又は損害を賠償すること。
- (8) 労働者派遣基本契約書を締結する。契約条項については、別途協議の上、決定するものとする。
ただし、派遣先が派遣労働者を雇用する場合の紛争防止措置については、以下「労働者派遣の役務提供の終了後（仕様書記載の最長更新予定期間終了後）に、当該派遣労働者を派遣先が雇用する場合には、その雇用意思を事前に派遣元事業主に対して示すこととする。」旨の記載を個別契約書等に定めるものとする。
- (9) 本件業務の全部または一部を第三者に再委託してはならない。
- (10) 本要領及び仕様書に定めのない事項については、派遣先及び派遣元協議の上、定めるものとする。

見積書

仕様書 「クロスメディア・国際／研究支援担当スタッフ」

独立行政法人経済産業研究所派遣労働者受入れ公募受付
平成30年10月19日（金）～平成30年10月31日（水）

時間単価（税抜き）

円

会社等名： 社印

代表者名：

所在地：〒

担当者： 所属

役職名

氏名 印

TEL

FAX

E-MAIL

-
- (1) 見積書：1時間当りの単価金額（消費税抜き）を記載し、社印押印のもの
 - (2) 仕様書に基づく質問表の回答、社印押印のもの
 - (3) 全省庁統一資格の写し
 - (4) 厚生労働大臣の一般労働者派遣事業許可書の写し、または特定労働者派遣事業届出書の写し（受理印、番号等が確認できるもの）
 - (5) 応募者が外国企業等であって、応募書類を日本語以外の言語で作成し、日本語に翻訳したものである場合は、参考としてその原文の写1部を添付

「クロスメディア・国際／研究支援担当スタッフ」

1. 主な職務内容

経済産業研究所（以下、RIETI という。）の国際・広報グループ及び研究グループの業務を行う。主な業務としては、RIETI が運営している英文ウェブサイトのコンテンツ全般、広報誌等の校正や弊所関係者からのリクエストに応じた英文作成、校正等の業務を行い、国際業務については、海外研究機関等の必要な情報収集や各種コミュニケーションを行う。また研究支援業務は、主に英文の研究成果（ディスカッション・ペーパー）の要旨の校正や海外研究者との各種コミュニケーションを行う。また、繁忙期にはセミナー、ワークショップ等の運営補助も行う。

■クロスメディア業務

- ① 英文ウェブサイトすべてのコンテンツの校正（基本的な修正に加え、専門用語（関連のある文献を可能な限りリサーチした上で）の修正）
- ② 弊所スタイルガイド（大部分は AP Style に準じる）に基づいた校正
- ③ 英文サイトのプレビューチェック（文字化け、ミススペル、リンク切れなど）
- ④ 英文(monthly)ニュースレターの作成—lead、bio、インタビュー記事の執筆
- ⑤ 英文 SNS(Facebook, Twitter)の管理及び記事投稿
- ⑥ シンポジウム関連のインタビュー（事前リサーチ、取材、原稿作成）および簡単な開催報告作成
- ⑦ コンファレンス・チームからのリクエストに応じて、アニュアルレポート、ブローチャーの最終稿、シンポジウムやセミナーの英文資料の校正

■国際業務

- ① 海外の情勢、海外研究機関との交流や出張にかかるリサーチ
- ② 海外研究機関との交流にかかる各種コミュニケーション（英文メール作成、電話対応等）

■研究支援業務

- ① 英文の研究成果（ディスカッション・ペーパー）のアブストラクトの校正
- ② 海外研究者との交流にかかる各種コミュニケーション（英文メール作成、電話対応、会議対応等）

■上記に付帯する以下の業務

- ① 各業務に関連する弊所幹部やフェロー等からのリクエストに応じた英文作成、英文書類（スピーチ原稿、お礼状等）の作成及び校正
- ② 資料作成（エクセル作業、PDF 作成等）、その他庶務的事項
- ③ RIETI の主催するセミナー、ワークショップ等の運営補助（外国人参加者の受付対応等）

2. 派遣元の要件

- (1) 一般労働者派遣事業許可もしくは特定労働者派遣事業許可を持つこと。
- (2) プライバシーマークもしくは ISO 27001 を取得していること。

(3) 派遣元は、以下の条件を満たす人材の派遣が可能であること。

- ① 英語が母国語で読み・書き・会話できること。
- ② 日本語（読み・書き・会話）が日常会話レベル以上であること。
- ③ 大学または大学院卒で、経済学の基礎知識（例えば、基礎マクロ経済学、基礎ミクロ経済学等の履修）を必要とする。ただし、経済学の履修がなくても基礎知識を有しており RIETI ウェブサイトのコンテンツをある程度理解できれば可。
- ④ シンクタンク・国際機関等での英語・日本語での実務経験があることが望ましい。コミュニケーション能力が高く、チームプレーヤーであること。
- ⑤ 地道な業務をこなせること。

3. 募集人員：1名

4. 契約期間：平成30年11月7日（予定）から2ヶ月。以降、最長3年間まで更新予定あり。

5. 勤務時間

9:30-17:45（週4又は5日（応相談））（休憩：12:15～13:00）

6. （参考）残業時間：ほぼなし。但し、繁忙期には3-4時間程度の残業が予定される。

仕様書 1 別添表：保有する派遣可能な人材に関する質問表及び配点

派遣会社名：

社印

	5点	3点	2点	1点
①英文プルフリーディング実務経験	5年以上	3年以上	2年以上3年未満	1年以上2年未満
②編集業務経験	5年以上	3年以上	2年以上3年未満	1年以上2年未満
③翻訳業務経験	5年以上	3年以上	2年以上3年未満	1年以上2年未満
④経済、金融、貿易政策等に関する文書の翻訳・校正経験	5年以上	2年以上	1年以上2年未満	1年未満
⑤英文 SNS (Facebook, Twitter) の管理経験	5年以上	2年以上	1年以上2年未満	1年未満
	5点	3点		応募不可
⑥英文記事の執筆	対応に優れている	最低限の対応できる		対応できない
⑦各種英文資料の作成	対応に優れている	最低限の対応できる		対応できない
⑧日本語力 (読み・書き・会話)	日本語能力試験 1 級程度	日本語能力試験 2 級程度	日常会話程度	対応できない
⑨ワード作業 文章作成(タブ、段落、段組み等含む)	対応に優れている	最低限の対応はできる		対応できない
⑩エクセル作業(表計算、関数・並替、集計等含む)	対応に優れている	最低限の対応はできる		対応できない
⑪パワーポイント作業 (スライド作成等含む)	対応に優れている	最低限の対応はできる		対応できない
⑩メール処理、インターネット検索	対応に優れている	最低限の対応はできる		対応できない
⑫和文メールの文章作成	対応に優れている	最低限の対応はできる		対応できない
	5点	3点	2点	1点
⑬シンクタンク・国際機関等での業務経験	5年以上	2年以上	1年以上3年未満	1年未満
⑭チームワーク業務経験	5年以上	2年以上	1年以上2年未満	1年未満
⑮調整を要する業務経験	5年以上	2年以上	1年以上2年未満	1年未満

⑮仕様書にある業務を行う上で御社として特記すべき事項があればご記入願います。(15～0点)